

ひきこもり映画祭

in ヨコハマ 2026 を開催します！

1.25 [日] - 2.1 [日]

「ひきこもりは誰にでも起こりうることで、特別なことではない」ということを広く市民に啓発していくことを目的とし、令和8年1月25日(日)から令和8年2月1日(日)に「ひきこもり映画祭 in ヨコハマ 2026」を開催します。

当イベントでは、NHK スペシャル「ドラマ こもりびと」や「かがみの孤城」など、「ひきこもり」「不登校」をテーマに扱った貴重な作品が無料で楽しめます！

市庁舎1階展示スペースAには、厚生労働省の「146万人のボイスプロジェクト」にて渋谷駅地下通路に掲出された、ひきこもり当事者・経験者・家族の声を巨大ポスター(縦2m×横14m)にしたものを掲出します。

01 開催概要

ポスター掲出：1月25日(日)～2月1日(日)

作品上映：2月1日(日)10:00～15:30

会場：横浜市役所1階アトリウム (入場無料)



02 上映作品

10:00～11:15 NHK スペシャル「ドラマ こもりびと」

出演：まつやまけんいち たけだてつや
松山ケンイチ / 武田鉄矢 ほか

11:20～11:50 避難できない～ひきこもりの葛藤～ ハートネット TV

12:00～12:40 「カンパニユラの夢」

出演：みやじまお ろっかくせいじ やまだるい せい
宮地真緒 / 六角精児 / 山田ルイ53世 ほか

13:30～15:30 「かがみの孤城」

出演：とうま あしだまな きたむらたくみ
富真あみ / 芦田愛菜 / 北村匠海 ほか

※「かがみの孤城」のみ要申込(1月13日(火) 9時から、先着 240 名)

【申込方法】

以下のイベント特設ホームページから
お申込みください。



▲特設 HP



©兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会



©2022「かがみの孤城」製作委員会

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

NHK スペシャル「ドラマ こもりびと」

10 年以上ひきこもり生活を送る倉田雅夫(松山ケンイチ)。重いストレスを抱え働けなくなったことがきっかけだった。厳格な父・一夫(武田鉄矢)は元教師。地元でも尊敬を集める存在だが、雅夫の存在を世間から隠し、立ち直らせることも諦めていた。しかし、自らの余命宣告を機に、最後にもう一度息子と向き合うことに。一方の雅夫は、閉ざされた部屋の中で人知れず、ひきこもりから抜け出す道を必死で探っていた。

避難できない～ひきこもりの葛藤～

2011年の東日本大震災で、1人のひきこもりの男性が亡くなりました。自ら避難を拒んだ末のことでした。人に会うのが怖かったとされています。こうしたひきこもりの人たちが災害時の避難で直面する困難はあまり知られず、公的な支援の対象にも想定されていないのが実情です。番組に全国から寄せられた声、さらに、能登半島地震で被災したひきこもり経験者や支援者が抱える葛藤や課題から、命を守るために何ができるのか考えます。

「カンパニユの夢」

本作は、岸本家と谷口家のふたつの家族の視点で進行する。
谷口誠一は、自宅に20年以上ひきこもっている。両親と同居しているが、できるだけ顔を合わせないよう窮屈に暮らしている。岸本麻帆は、娘が高校生になったことを機に、近所の喫茶店「カンパニユ」でパートとして働き始める。近所づきあいのなかで「(谷口家の)息子さん、ずっと働いてないみたいなの。気をつけて」と言われる。

ある日、岸本麻帆は、裏手にある谷口家から「出ていけ!」という怒鳴り声や大きな物音を耳にする。翌日、麻帆は谷口洋子に思いきって話しかけ、洋子の相談にのる。誠一がひきこもっていること、どうすればいいかわからず、不安を抱えていること等を聞き、なにか自分にできることはないかと、考え始める。

インターネットでひきこもり支援センターのことを調べた麻帆は、洋子に紹介。支援センターで洋子は相談にのってもらう。また、麻帆はケガした娘が自宅にこもりがちになったことをきっかけに、「ひきこもり」は誰にでも起こり得ることだと気づく。そこで喫茶店マスター引田啓介と共に、ひきこもりの方を集めて交流する「ひきこもりオフ会」を企画する。

誠一は、洋子から支援センターや喫茶店イベントの話を知り、それでも動こうとしない。オフ会は何度か開催されて参加人数も増えてきた。引田のブロッコで「がんばらなくてもいい。楽しく過ごすだけでいい」という言葉を見た誠一は、一度参加してみることにする……

「かがみの孤城」

学校での居場所をなくし部屋に閉じこもっていた中学生・こころ。

ある日突然部屋の鏡が光り出し、吸い込まれるように中に入ると、そこにはおとぎ話に出てくるようなお城と見ず知らずの中学生 6 人が。さらに「オオカミさま」と呼ばれる狼のお面をかぶった女の子が現れ、「城に隠された鍵を見つければ、どんな願いでも叶えてやろう」と告げる。期限は約1年間。

戸惑いつつも鍵を探しながら共に過ごすうち、7人には一つの共通点があることがわかる。互いの抱える事情が少しずつ明らかになり、次第に心を通わせていくこころたち。

そしてお城が7人にとって特別な居場所に変わり始めた頃、ある出来事が彼らを襲う――

果たして鍵は見つかるのか?なぜこの7人が集められたのか?

それぞれが胸に秘めた〈人に言えない願い〉とは?

全ての謎が明らかになるとき、想像を超える奇跡が待ち受ける――

04 取材について

取材希望の場合は、1月 29 日(木)15:00 までにメール本文に【報道機関名、氏名、人数、携帯等の連絡先、撮影の有無、来場予定時間】を記載のうえ御連絡ください。

【送付先:kf-hkshien@city.yokohama.lg.jp】

お問合せ先

健康福祉局ひきこもり支援課長 霧生 哲央 Tel 045-752-8472



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

